



家具職人のお爺さん

■自己紹介

米ニューヨーク州出身で、山間部で育ちました。子どもの頃から大学卒業まで、お爺さんの家具製作工房のお手伝いやアルバイトを行っていました。



タートル バリー トイズ
Turtle Valley Toys
玩具・家具職人
スコット ウォラック
Scott Wolak

「愛と木で作るおもちゃ屋さん」

シリーズ

「私の木語り」

もりかた

森林・林業との関わりの中で、様々な課題に挑戦されている方の取組を紹介します。



■活動内容

英会話講師の仕事と兼務しながら、工房「タートル・バリー・トイズ」で、「愛と木で作るおもちゃ屋さん」をテーマに子どもの玩具と家具を製作しています（工房のテーマは、奥さんのアイデア）。おもちゃ作りを始めたのは、娘に喜んでもらうため。最近は、一緒

一九九一年、石川県に留学生として一年間生活し、その後、アメリカの大学を卒業し、英会話の講師として再来日しましたが、登山の魅力に取りつかれ、二〇〇二年奥穂高岳（岐阜県）の穂高岳山荘に就職。約十一年間雲の上の設備主任（主に大工仕事）として働きました。山小屋での生活は、一年の半分以上妻と生まれたばかりの娘に会えなかったこともあり、二〇一一年に富山市に移り住み、現在、自然豊かな立山山麓の小さい工房で、家族三人で生活をしています。

に遊んでもらえないのが残念。おもちゃはシンプルで、子どもたちが自分の想像力を学び、活用できるものを心掛けて作っています。

Turtle Valley Toys



木製スマートフォン iPhone



ナンバーズ



ドールハウス



料理3点セット（包丁、まな板、赤巻）

「安心・安全」を第一に、おもちゃの塗装剤は、赤ちゃんが万が一舐めても安全な材料を使用し、森林組合から県産材の立山杉を仕入れて使用しています。立山杉にこだわったのは、「材質がやわらかく、手触りがとても良いなどの理由からです。」

また、昨年からは毎月一回、親子木工体験などのワークショップな



親子木工体験教室の様子（地区の子供会）

■メッセージ

地域の工房として、「子どもたちの木育に繋がるような、おもちゃを考案したい」、「たくさんの人たちが、この工房に遊びに来てほしい」、当面は、英会話の先生と工房の二刀流で頑張ります。

○連絡先

〒九三〇一四五九

富山県富山市亀谷六一五一一

TEL 〇九〇一六八一〇一六六五

✉ turtlevalleytoys@gmail.com

ホームページ

[https://www.turtle-valley-](https://www.turtle-valley-toys.com/)

[toys.com/](https://www.turtle-valley-toys.com/)

